

## (臨床研究に関する公開情報)

札幌医科大学附属病院では公立陶生病院（愛知県瀬戸市）と共同して、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 特発性肺線維症以外の特発性間質性肺炎における日本重症度分類に関する多施設共同後方視的観察研究

[当院研究責任者] 呼吸器・アレルギー内科 講師 錦織 博貴

[研究の背景] 特発性間質性肺炎における指定難病の重症度分類が改訂されたが、特発性肺線維症以外の特発性間質性肺炎（non-IPF IIPs）における労作時低酸素血症の意義は明らかでない。

[研究の目的] non-IPF IIPs の重症度分類の予後識別性を明らかにすること。

[研究の方法]

- 対象となる患者さん：2013年4月1日から2016年12月31日までに当院で精密検査、診断された non-IPF IIPs の患者さん。当院で70名の患者さんの登録を予定しています。
- 研究期間：実施許可から2029年03月31日まで
- 利用する検体、カルテ情報：年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、IIPs の病型、血液検査（KL-6、SP-D）、動脈血液ガス検査（PaO<sub>2</sub>）、肺機能検査（FVC、DL<sub>CO</sub>）、6分間歩行試験（歩行距離、最低もしくは最終 SpO<sub>2</sub>）、肺移植の有無、観察期間、死亡の有無と死因
- 利用する検体、カルテ情報の管理：検体や情報は、当院及び代表研究機関（公立陶生病院）でのみ利用します。

[研究組織] この研究は、当院及び代表研究機関（公立陶生病院）でのみで実施されます。

[個人情報の取扱い] 検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

札幌医科大学附属病院 呼吸器・アレルギー内科 氏名 錦織 博貴

(メールアドレス : hnishiki@sapmed.ac.jp)

(平日 9:00-17:00) 札幌医科大学医学部 呼吸器・アレルギー内科学講座教室

011611-2111 (内線 32390)

(夜間 17:00-9:00 および土日祝日) 札幌医科大学附属病院 南1 1階病棟

011-6112111 (内線 32450)